

教科	商業	科目	プログラミング
年次	3年次・専情	単位数	4
教科書	「プログラミング」 実教出版		
副教材	「学習と検定 全商情報処理検定テキスト 2級プログラミング部門」 実教出版 「全商 情報処理検定模擬試験問題集 プログラミング2級」 実教出版		
科目目標	<p>(1) プログラムと情報システムの開発について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようとする。</p> <p>(2) 企業活動に有用なプログラムと情報システムの開発に関する課題を発見し、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に解決する力を養う。</p> <p>(3) 企業活動を改善する力の向上を目指して自ら学び、企業活動に有用なプログラムと情報システムの開発に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。</p>		

期間	教科書範囲	学習内容	到達目標	評価方法
年度当初 ～前期中間考查	P6～88	1 情報システムとプログラミング 2 アルゴリズム ※Python 実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミングについての概要とその手順について理解する。</li> <li>・アルゴリズムをフローチャートを利用して自ら考えて構築する。</li> <li>・自律的に Python の学習を行い、その技術を習得する。</li> </ul>	小テスト 課題 中間考查 実習状況
～前期期末考查			<ul style="list-style-type: none"> <li>・マクロ言語を利用して基本的なマクロプログラミングを行うことが出来る。</li> <li>・自律的に Python の学習を行い、その技術を習得する。</li> </ul>	小テスト 課題 期末考查 実習状況
～後期中間考查	P90 ～ 184	3 プログラムと情報システムの開発 ※Python 実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム開発の各種モデルやプロジェクト管理、システムの評価についての基本的な内容を理解する。</li> <li>・自律的に Python の学習を行い、その技術を習得する。</li> </ul>	小テスト 課題 中間考查 実習状況
～後期期末考查	P240 ～ 282	5 ハードウェアとソフトウェア ※Python 実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハードウェアとソフトウェアについての基本的な知識を理解する。</li> <li>・自律的に Python の学習を行い、その技術を習得する。</li> </ul>	小テスト 課題 期末考查 実習状況
～年度末	P186 ～ 238	4 情報システムの開発演習 ※Python 実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システムの開発の手法と手順について理解する。</li> <li>・自律的に Python の学習を行い、その技術を習得する。</li> </ul>	小テスト 課題 実習状況